

大谷小中学校だより

NO.3
令和8年 6月25日
珠洲市立大谷小中学校

『最後まであきらめない』

校長 鎌田 香

ずいぶん蒸し暑くなってきました。季節の移り変わりを肌で感じます。曇り空の日、海の色もどんよりして見えます。でも、海風は心地よく感じます。大谷では、いろいろなところで自然の恵みを感じています。

急に暑くなるこの時期には、熱中症への対策が必要です。大谷小中学校では、諸井珠江さんを講師にお招きし、児童生徒と先生方が一緒に熱中症対策について学びました。心に残っていることは、児童生徒の皆さんは遠慮せずに早めに伝えること、先生方は「大丈夫か?」ではなく、具体的な症状について、児童生徒に尋ねることが大切であることです。これから暑くなる季節です。学んだことを生かし、熱中症を予防していきます。

6月14日(火)に全能登中学校卓球大会の個人戦が行われました。大会に先立ち激励会を行いました。昨年度同様に先生方で応援団を結成し、選手を激励しました。先生方の本気の激励と特別に飛び入り参加された前石川県知事の馳浩氏の熱い言葉で選手は気持ちを高めることができたようです。

当日の試合には、8年生と9年生が試合に出場し、全員1回戦は突破したのですが、2回戦で惜敗しました。その中で、9年生の1回戦は、素晴らしい試合でした。5ゲームマッチなので、3ゲームを取れば勝つのですが、1ゲームと2ゲームを落とし、後がなくなりました。絶体絶命のピンチです。3ゲーム目を落としてしまうと、負けてしまいます。応援していた私たちは、祈るような気持ちで3ゲーム目を見守りました。点を取れば取り返されるシーソーゲームでしたが、このセットを勝つことができました。流れが変わったように感じましたが、4ゲーム目も点を取った後、すぐに取り返されたりして、何度も「もしかして…」という思いになりました。しかし、4ゲーム目も勝ち取ることができました。ゲームカウント2-2のファイナルゲームまで持ち込むことができたことはすごいことですが、まだ、勝ったわけではありません。5ゲーム目も手に汗握る攻防でしたが、相手のサーブをうまく返すことができたことと、ゲームの中で見つけた相手の弱点を突くことができたことで、勝利し、1回戦を突破しました。ゲームカウント0-2とあと1ゲームで負けてしまう。しかし、そこであきらめずに挑み続けたことは、本当に素晴らしいと思います。また、冷静に相手を見て試合運びをしたことも素晴らしいと思います。「最後まであきらめない」とはということだと、応援していた私たちが9年生に教えられた試合でした。



この大会後に部活動引退となる9年生は「部活をやりきった」という感想を書いていました。自分の持てる力を出し切り、満足して終えることができ、とても良かったと思います。この大会での大きな学びをこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。

8年生は、これからは新人戦に向けての取組があります。大会後の振り返りで話していた「練習でやっていたことを試合で生かすことができた。」「これからはサーブミスを減らしたい。」という成果と課題を生かして練習に励んでほしいです。

保護者の皆様、地域の方々、これからも大谷小中学校の児童生徒の学びを支えていただきますようお願いいたします。



「逆転の先に見えたもの」

9年 水上 しゅり

0-2。あと1ゲーム相手に取られたら負ける。だけど、なぜか負ける気はしなかった。ここで諦めたら試合終了。私は、相手の戦い方をじっくりと見定めた。サーブのかけ方、ツッツキの回転具合、攻め方。その戦い方への対策を考えながら実行に移した。すると、徐々に点を稼いでいった。

周りの人が息を吞んで、私の試合を観戦している。今日は、お父さんとお母さんが見に来てくれた。そちらの方を見ると緊張してしまいそうで、顔を見られなかった。「勝ちたい」と、とにかくそう思った。その一心で戦い続けた。そして、3ゲームを取り、勝利した。逆転だ。自分でも驚いた。白熱した試合だった。

最後の大会が終わり、部活動をしたことで学べたことがあったと思った。それは、最後まで根気強くやっていけば成果が出るということだ。ただ、成果が出ないことのほうが現実では多いだろう。実際、私はその後の2試合目では負けた。しかし、自分の中に残ったものがある。それは「粘り続けるのは決して無駄なことではない。」ということだ。

帰りのバスの中、仲間といつも通りの会話をした。もやもやとした気持ちはなく、今までやりきったという清々しい気持ちだった。車窓には、雄大な七尾湾がキラキラと輝いていた。



5月

■地域の力が息づく黒米田植え(5月16日)

今年も、種粃から育てた黒米の苗を田んぼに植えることができました。保護者の皆様や平家の里構想研究会の皆様にご協力いただき、活動は終始スムーズに進みました。

当日は天候にも恵まれ、青空の下で子どもたちは丁寧に苗を植えていました。保護者や地域の皆様に支えられながら取り組む田植えは、子どもたちにとって貴重な経験となっています。これからの生長が楽しみです。

9年生からは「最後の田植えは楽しかったです」という声も聞かれ、節目の活動として良い時間になった様子がうかがえました。



「最後」かもしれない田植え

水上 しゅり

今年は、晴れている中、田植えができたのでやりやすかった。今年もうまく植えることができた。みんなで協力してスムーズに植えられた上に、田んぼにハマって誰もコケなかったのがよかった。苗を育てているときから成長するか心配だったのでたくさんお米ができるといいなと思う。

■仮設グラウンドに響く歓声ーサッカー教室(5月19日)

石川県サッカー協会のご厚意により、元サッカー日本代表の原博実さんと中西永輔さんをお招きして、サッカー教室を行いました。仮設グラウンドで、ボールの扱い方など基礎を中心に指導していただきました。

ミニゲームでは思い切り走り、ボールを蹴る姿が見られ、3-2で生徒チームが勝利しました。貴重な体験の機会をいただき、関係者の皆様に感謝申し上げます。



■和服の魅力を学ぶ ― 8年生着付け教室(5月20日)

8年生が家庭科の授業で、大兼政律子さんを講師にお迎えし、浴衣の着付け教室を行いました。普段触れる機会の少ない和装に戸惑う様子もありましたが、講師の方から教えていただきながら、最後には自分で上手に着ることができました。体験を通して、洋服との違いや和服の特徴について理解を深めることができました。浴衣を着た8年生の姿はとてもよく似合っていました。



「初めて触れた和服の世界」

8年 村上 アメティス

私は着付けの数週間前に浴衣を気に入り、買いました。しかし、全く着方がわかりませんでした。その時、ちょうど着付けがあり、私は和服を着る難しさや複雑さ、面白さを学びました。

大兼政さんから最初に教えていただいた時、専門用語や手順が多すぎて頭が混乱しました。何回かしたら段々と理解していき、体も慣れてきました。私が教わったのは浴衣の着方とリボンのような帯の結び方。「紐はしまう」、「帯はこのときに正す」。その簡単に聞こえるものでも、きれいにさせるための工夫などがたくさんなされていました。



最後に大兼政さんは袋帯を使った帯結びを見せてくれました。その手際の良さと速さに驚きました。鏡で自分の姿を見たときは、感動しました。和服の美しさ、伝統、愛されている理由。すべて理解できた気がしました。ですが、実際そんな訳はありません。私は、和服の伝統や美しさなど、和服についてもっと調べ、知りたいと思います。

6月

■身近に潜む危険を知る ― 薬物乱用防止教室(6月3日)

学校薬剤師の星野遥さんによる薬物乱用防止教室がありました。薬は正しく使えば病気の治療に役立つ一方で、使い方を誤ると健康を損なう危険があることを改めて教えていただきました。また、動画を交えながら違法薬物についても詳しく説明してくださり、身近に潜むリスクについて理解を深めることができました。インターネットでさまざまなものが簡単に手に入る今の時代だからこそ、日常の中で気をつけるべき点が多いことを実感しました。



■虫歯予防デーに考える歯の大切さ―よい歯の健康指導(6月4日)

6月4日は、虫歯予防デー。本校では、児童生徒4名が虫歯ゼロという結果で、日頃からの丁寧な歯磨きの成果が感じられました。この日に合わせて、歯周病予防をテーマにした「よい歯の保健指導」を行いました。



日本人が歯を失う原因の第1位が歯周病であることを確認し、歯周病を防ぐために大切なポイントについてみんなで考えました。健康な歯と歯周病の歯の画像を比較したり、映像を通して歯周病の原因を学んだりしながら、理解を深める時間となりました。

その後、染め出しを行って自分の歯磨きの仕方を見直しました。生徒たちは「赤く残っていたところを意識して、これからはもっと丁寧に磨きたい」と振り返っており、学んだことを今後の習慣に生かそうとする姿勢が印象的でした。



他の行事や学校生活は、大谷小中学校のホームページでぜひご覧ください！

5月21日から6月20日までの
いじめの認知件数は0でした。

■歴史と自然にふれた金沢研修(6月11日)

8年生は金沢研修で、午前中にジョブカフェで職場体験に向けた心構えを学び、真剣に取り組んでいました。午後は自主プランで歴史博物館や兼六園、金沢城を巡り、歴史や自然、美しい建築に触れる貴重な時間となりました。教室では得られない学びが詰まった一日でした。



金沢研修

8年 川端晃史

僕が金沢研修を通して見つけた、珠洲と金沢の魅力の違いは伝統か歴史かだと思いました。まず、珠洲の魅力は自然や、塩田など伝統だと思います。伝統というのは現代まで受け継がれた技だと言えます。しかし、金沢では金沢城や兼六園など形として残ってるものが多いなと思いました。あまり金沢にはいかなかったので、金沢の魅力を知る機会にもなれたし、自分の地域のことについてもっと興味を持ってました。今回行ったところは金沢城、兼六園、石川県立歴史博物館にいき、歴史に触れましたが今度は金沢の「伝統」というのを知りたいです。

■支えに励まされて ― 校訓碑と卓球台の復旧

令和6年能登半島地震で倒れてしまった校訓の碑は、24時間テレビ48「能登復興支援」でいただいた義援金により、無事に修復することができました。大切にしてきた校訓碑が元の姿を取り戻し、今年度予定している大谷小中学校10周年記念式典にも間に合い、心からありがたく感じています。



また、同じ支援として新しい卓球台も届けていただきました。これまで使用していた卓球台は地震の影響で傾きや傷みが目立っていましたが、新しい台は安定感があり、生徒たちも「音が良い」「回転がかけやすい」と嬉しそうに話しています。練習への意欲も高まり、明るい雰囲気が広がっています。

24時間テレビ48「能登復興支援」にご賛同いただいた皆様に、改めて深く感謝申し上げます。



日	曜日	学校行事等
1	水	街頭指導、期末テスト
2	木	期末テスト
3	金	児童生徒集会、つばき保育所訪問(9年家庭科)、SDGs合同学習会(3年)
8	水	シェイクアウトいしかわ、避難訓練(地震・火災)
10	金	全校朝会、修学旅行に向けた合同学習会(9年 緑丘中)
13	月	自画像教室(5・6限)
15	水	街頭指導、水難事故防止教室(AED講習会) 児童生徒委員会
17	金	児童生徒集会、終業式、救命救急講座、通知表渡し
19	日	親子塩田体験 ※雨天時の予備日は8月2日(日)
21	火	CM用撮影会(全校登校日) 8:00~14:00
31	木	珠洲市親子議会
		わく・ワーク体験 潮騒レストラン(27・30・31) 珠洲市民図書館(28・29・30)

13~17日は
学校公開週間です。
ぜひお越しください。